

「エコノミー」で「エコロジー」なシルトフェンスです。

トルネットシルトフェンス



橋梁工事、浚渫工事などで拡がるシルト・油膜・汚濁水の流下拡散の予防に！

特長

軽い

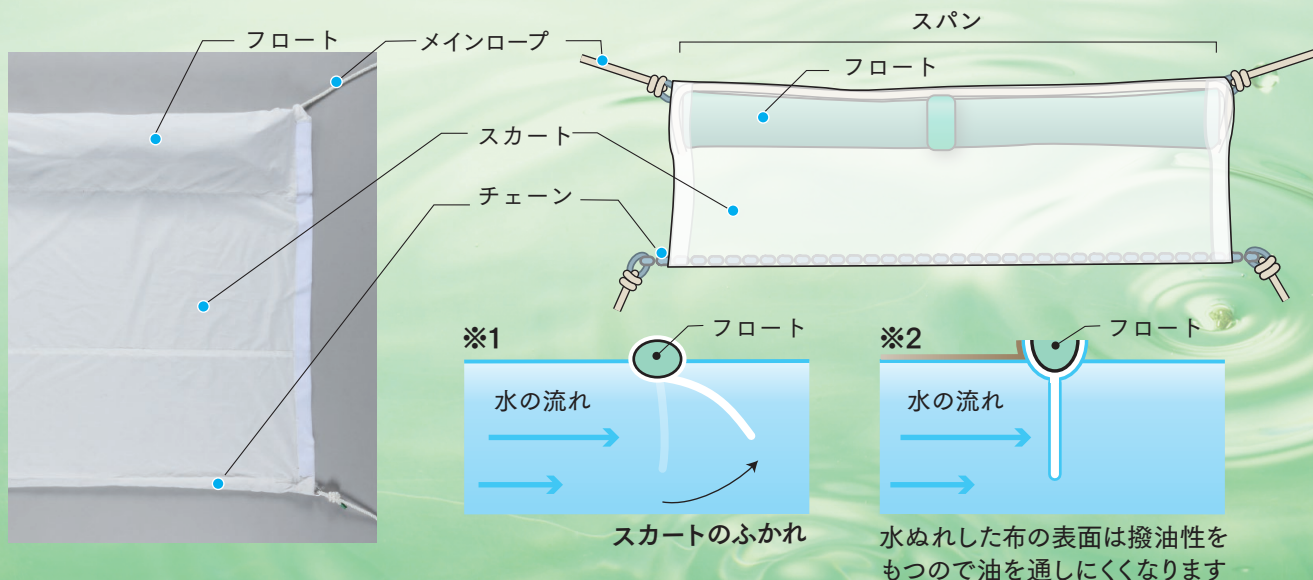
- 1mあたり約1.5kg。
- ひとりでも運べ、保管にも場所をとりません。
- 重機がなくても人力のみで短時間で展張できます。

強い

- ネットの下にもついている展張ロープがスカートの「ふかれ」※1を防いで 汚濁水をカット。
 - 軽量ですが、強度も浮力も通常の使用方法なら問題ありません。（技術資料を御覧ください）
 - 低流速（0.05m/s以下）下でなら水面の油膜の拡散も防ぎます。※2
- 但、多量の油を数日間溜め続けると少量ずつしみ出す可能性があります。油が流出した場合は放置せずオイルマット等で吸着して下さい。

安い

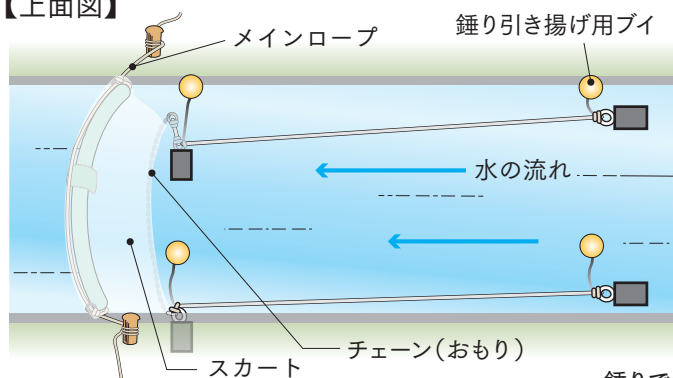
- 1スパン（約2m）単位でそのとき必要な長さだけ御購入でき、後で継ぎたして使うこともできます。
- 廃棄時も小さくできるので経済的です。
- 「スカートの長さを変えたい」などの御相談にも応じます。



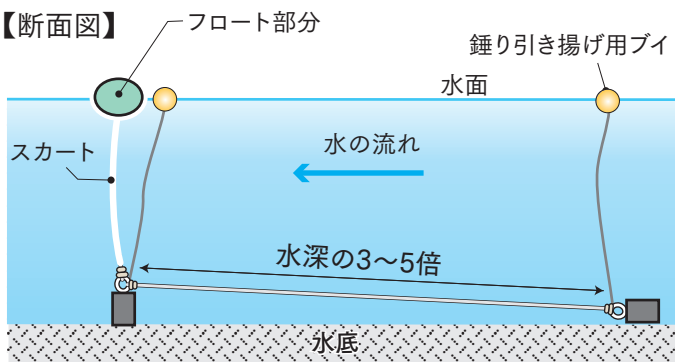
●トルネットシルトフェンスの展張方法

【横断張りをする場合】(0.1m/s以上の流速では横断張りは避けて下さい)

【上面図】

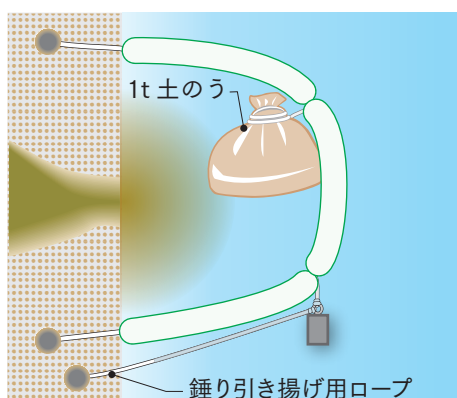


【断面図】



鉤りで水底に支点を作りアンダーテンションをかけると防除力がアップします

【かこみ張り上面図】



- 展張ロープの長さが足りない場合には、十分な強度のあるロープを結び足してください。
- 水中にアンカー（別売）または鉤りで支点をとるときには、展張ロープの長さは水深の3~5倍以上にします。また、アンカーや鉤りにもう一本別に「引き揚げ用ロープ」を結んでおき、水底から引き揚げるときにはこの「引き揚げ用ロープ」を引いて揚げます。
- かこみ張りの場合は1t土のう、または水中に沈めた鉤りでふくらみをもたせます。

サイズ

1本の長さ	1本1スパンの場合	2.1m
	1本2スパンの場合	4.1m
	1本3スパンの場合	6.2m
	1本4スパンの場合	8.2m
	1本5スパンの場合	10.2m
	1本6スパンの場合	12.2m
	1本7スパンの場合	14.2m
	1本8スパンの場合	16.3m
フロート断面 (水面上高さ)	13cmφの円形 約10cm)	
スカート部長さ	約85cm	
重量	約2.9kg/スパン	

材質

フロート	外包布PVCターポリン (芯地 ポリエステル) (厚さ0.4mm) 浮力体 発泡ポリスチレン
メインロープ 展張ロープ	ポリエステル (10mmφ)
スカート	ポリエステル
チェーン	鉄 (無メッキ) 海水域、汽水域での使用のためステンレスチェーン仕様にカスタマイズすることもできます。
接続金具 (カラビナ)	ステンレス

梱包形状

ポリエチレン袋 (1~3スパン分の場合)
布フレコン (4~8スパン分の場合)

参考耐用年数：1年 (使用条件により異なります)

※カタログ掲載の製品につきましては予告なく仕様・規格及び価格の変更をすることがあります。

製造・販売元 **谷口商会株式会社**

谷口商会



<https://www.taniguti.co.jp/>
E-mail info@taniguti.co.jp

